

こんにちは

保健師です

奥村 芳子です



住み慣れた自宅で安心して暮らすために

もしもの時のサポートシステム

村内には、高齢であってもバリバリ元気で暮らしている方が大勢いらして、訪問先でこちらが元気を頂くことも度々です。

そんな「元気高齢者」の皆様も、「急に体調が悪くなったらどうしよう」との不安はお持ちだと思えます。特に一人暮らしの方にとっては、「もしもの時の不安や心配」を、どこまで「大丈夫」にできるかが、毎日を明るく過ごせるかどうかの違いになるかもしれません。

今回は、高齢者の皆様の安心を支える仕組みとして、「鍵の保管先登録事業」と「高齢者緊急通報システム」をご紹介します。

鍵の保管先登録事業

平成26年度からの新規事業です。

保健師の仕事の中で、「体調が悪く自分で救急車を呼んだが、玄関までたどり着けず錠を開けられない」「自宅内にいるはずだが応答がなく、体調悪化が心配だが施錠されている」等の場面に、頻繁ではなくともめぐり合うことがあります。

その場に立ち会った関係者は、自宅に入るまでに多くの時間を費やす結果になります。速やかに開錠ができれば、緊急対応も迅速に行え、命の危機を救うこともできます。

一人暮らしの方などは普段から、「何かあった時のために」と自宅の鍵をご近所や親戚に預けていることが多いと思います。

この事業は、その預け先を占冠村役場と富良野消防署占冠支署に登録して頂き、いざというときに関係者が預け先から鍵をお借りして開錠し、緊急時の対応を迅速に行おうとするものです。

事業の対象者は、おおむね65歳以上の高齢者世帯の方です。

申請の窓口は、占冠村地域包括支援センター（占冠村役場保健福祉課内 56-2022）です。

高齢者緊急通報システム

既に「緊急電話」の通称で利用されている方もいらっしゃると思いますが、今年度、新たなサービスの追加もあるため、改めてご紹介します。

この事業は、一人暮らしの高齢者等の自宅に緊急通報装置（緊急電話とペンダント）を設置し、急病等の緊急事態が発生した時にペンダント等のボタンを押すと受信センターに通報が入り、近隣の協力員に意向を請したり、必要に応じて消防機関に出勤要請する等の救済活動を行うものです。

また、月1回、受信センターの保健師などが利用者に電話連絡し、安否確認や健康に関する相談などを行っていきます。

緊急通報装置は村からの貸与になりますが、電話回線の利用料や受信センターへの通話に要する経費等は利用者の負担になります。

また、申請にあたり3名の協力員（受信センターへ通報後に利用者の自宅に行き状況を確認してくれる方）

が必要です。

この緊急通報システムに、今年度中に新たな見守り機能を希望に応じて付加する予定です。内容は、居間、寝室、玄関などに設置したセンサーが、起床や就寝、外出などの行動を見守り、異常と判断すると緊急通報します。また、利用者の生活リズム情報をセンサーを通して収集し、遠方にいるご家族などがインターネットを利用してパソコンなどで随時見守りすることができま。

現在緊急通報システムを利用している方については、今年度中に装置が変更になります。実施時期については、決まり次第担当者から連絡する予定です。

事業の対象者は、おおむね65歳以上の高齢者の方で、健康状態や身体状況等から日常生活に支障がある方です。

申請窓口は、占冠村役場保健福祉課社会福祉担当（56-2022）です。



☆お花見の様子☆

デイサービスでは、5月8日(木)と9日(金)に、日高神社へお花見に行ってきました!

ちょうど満開の時期に行くことができ、車で桜のトンネルをくぐり、花を見ながらおやつを食べ、春を堪能することができました♪

生活指導員 藤本

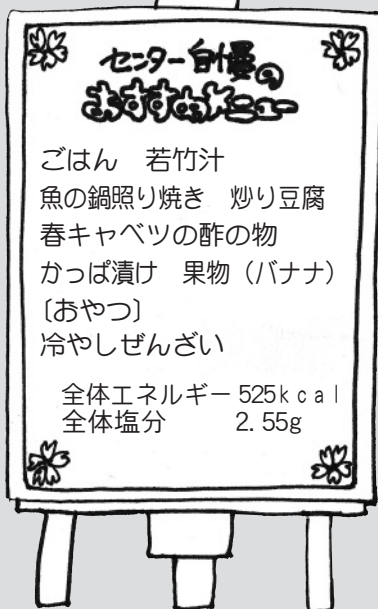


社会福祉協議会からのお知らせ

※「わ」 占冠村社会福祉協議会が理念としている「なごみの和」「つながりの輪」をひらがなで表しています。



デイの めにゆう



『魚の鍋照り焼き』

【材料】(二人分)

- たらこの切り身 2切れ
- 片栗粉 8g
- 油 6g
- 調味料A
- さとう、酒、みりん、しょうゆ
- 三つ葉 20g

【作り方】

- ① 三つ葉はゆでて食べやすい大きさに切っておきます。
- ② タらに片栗粉をまぶし油で焼き、その中に調味料Aを絡ませて火を止めます。
- ③ 器に盛り、付け合わせに三つ葉を添えてできあがり。

☆伝えていきたい和食の文化 ～知っておきたい和食のマナー～



和食には、美しく食べるための作法がいろいろあります。堅苦しく思うかもしれませんが、覚えておくと相手に不快な思いをさせずに済みますね。今回は箸使いのタブーを紹介します。

さぐり橋・・・何が入っているのかと、器の中で箸をかき回すこと!
箸なまり・・・何を食べようか、箸を持ってキョロキョロすること!

栄養士のつぶやき (@栄養士)

暦も6月に入り、本格的に衣替えの季節となりました。センターの献立も春から初夏に向け変えていきますよ。地物野菜が少しずつ出始め、美味しい旬の食材が安く食卓に届くので主婦にとっても嬉しい季節の到来ですね。

●平川 みゆき

